

【はじめに】

急激な社会の変化に伴い、学校と地域を取り巻く課題が複雑化・多様化する中、新学習指導要領では、「よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る」という目標を、学校と社会が共有し、連携・協働しながら、新しい時代に求められる資質・能力を子どもたちに育む「社会に開かれた教育課程」の実現を目指すことになりました。

本地区におきましても、令和5年度から、全ての小・中学校にコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）が導入され、「地域とともにある学校づくり」が推進されています。今後は、より一層教職員一人一人が地域との連携・協働に関する理解を深め、学校全体で取り組んでいくことが求められており、各校における校内研修の実施は必要不可欠です。

本書は、管内の小・中・高等学校等が、「地域とともにある学校づくり」を推進するための校内研修を実施する際に、その企画・運営等に携わる教職員（地域連携教員・社会教育主事有資格教職員）のためのガイドとしていただくため作成いたしました。作成にあたりましては、令和5年度上都賀地区地域連携教員研修の内容をもとに、上都賀地区現職教員社会教育主事会様、鹿沼市・日光市教育委員会様、栃木県総合教育センターの協力を得て、管内の社会教育主事有資格教職員及び地域連携教員のアイデアを集結いたしました。

内容は、「第1章【基本編】」「第2章【プログラム編】」「第3章【アイスブレイク編】」の3編で構成しています。本書が、校内研修の機会で活用され、各校において「地域とともにある学校づくり」を推進する上での一助となりますことを期待しております。

令和6（2024）年2月

栃木県教育委員会事務局上都賀教育事務所長 早乙女 智

【目 次】

* 本書の使い方	P 2
■ 第1章【基本編】校内研修の企画・運営をしましょう！	P 3
1 校内研修に必要な内容	P 4
2 校内研修の企画と運営	P 4
3 ワークショップのすすめ	P 5
4 校内研修の評価	P 6
■ 第2章【プログラム編】プログラムを選んで実践してみよう！	P 7
【プログラム1】「コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）ってなあに？」	P 8
要点 講師選定・依頼の流れ	P 9
【プログラム2】「なぜ今、地域との連携・協働が必要なのか？」	P 10
要点 和やかな雰囲気での協議を進めるポイント	P 11
【プログラム3】「地域との連携・協働の手順を確認しよう」	P 12
【資料1】「地域との連携・協働の手順Q & A」	P 13
【資料2】「地域との連携 協働 相談シート」	P 15
【プログラム4】「フィールドワークに出かけよう」	P 16
要点 名札の作成について	P 17
【プログラム5】「もっと教えて 地域のこと」	P 18
【プログラム6】「地域学校協働活動を見直そう」	P 20
■ 第3章【アイスブレイク編】安心して参加できる雰囲気を作りましょう！	P 22
1 自己紹介	P 23
2 あいさつ・ゲーム・軽運動	P 24
3 クイズ	P 26
4 グループ作り	P 27
5 ワークシート	P 28
* 【作成委員】・【事務局】	P 31
* 【参考資料】	P 32

【本書の使い方】

本書は、名称を『地域連携教員・社会教育主事有資格教職員向け 【上都賀版】「地域とともにある学校づくり」推進のための 校内研修トリセツ』といたしました。地域連携教員や社会教育主事有資格教職員が「地域とともにある学校づくり」を推進するための校内研修を実施する際のガイドとしていただくために作成したものです。

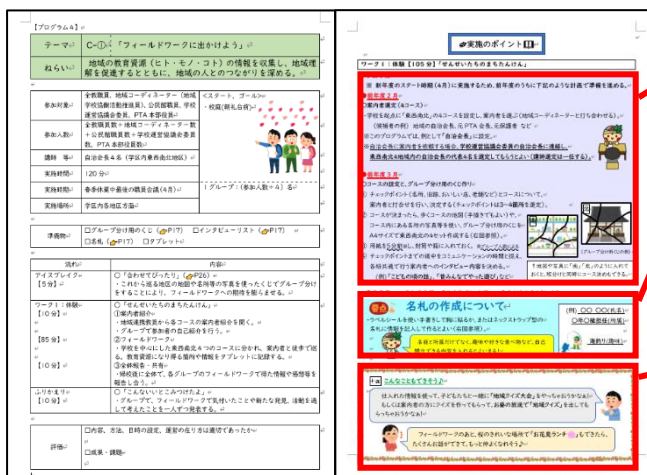
親しみを込めて“トリセツ”と呼び、活用いただければ幸いです。

■第1章【基本編】校内研修の企画・運営をしましょう！

- 第1章のとびらでは、校内研修の企画・運営が地域連携教員の職務であることを押さえています。
- P4の「1 校内研修に必要な内容」の表1がカテゴリーごとに色分けされており、全編を通して関わる内容について統一した着色にしています。

■第2章【プログラム編】プログラムを選んで実践してみましょう！

- 第2章のとびらには、何から研修したら良いか分からない学校向けに、地域との連携・協働において予想される状況を吹き出しに入れ、実態に近いものから実践していただく手掛かりとしています。
- プログラム3の【資料1、2】は、そのまま印刷またはQRコードからダウンロードして自由に使うことができます。
- 見開きの左側には展開案、右側には実施の際のポイントを掲載しています。



紫色は、事前準備のポイントです。

青色は、該当プログラムだけでなく、校内研修全般を通して応用できる内容です。

花のフレームは、+αこんなこともできそう♪なアイデアを掲載しています。

■第3章【アイスブレイク編】安心して参加できる雰囲気を作りましょう！

- 第3章のとびらにはアイスブレイク集の目次を入れています。
- 5 ワークシートは、そのまま印刷またはQRコードからダウンロードして自由に使うことができます。